



HSMニュース

PANAMAナショナルデー&大統領来日記念パーティーに行ってみました！！

今回、9月6日に関西万博で行われたパナマのナショナルデー式典及び同日夕方に大阪帝国ホテルで行われた大統領来日記念パーティーに招待頂いたので参加してきました！万博のナショナルデーの式典・文化イベントではパナマの伝統舞踊や友好都市である今治市の伝統芸能「次獅子(つぎじし)」が披露され、両国の絆と伝統が融合する心温まるステージを楽しむことが出来ました。特に今治の次獅子にはとても感動しました！

また、大統領来日記念パーティーでは大統領にお会いできたのはもちろんですが、海事関係の方々もたくさん出席されていて、交流が持てて非常に有意義で楽しい時間でした。そして、驚いた事に、ご存知の方も多いと思いますが、「そこまで言って委員会NP」にも頻繁に出演されているウクライナに非常に精通している神戸学院大学の岡部教授も出席されていました！



私は結構最初の段階で気づいていたので、チラチラ見ながらずっと様子を伺っており、ここぞというタイミングで話しかけてみたら、とてもとても気さくな方で色々とお話させて頂きました。

写真も撮らせて頂いたのですが、「どんどんSNSでも何でもあげて使って下さい！」と言って下さいました。最後までとてもいい方で良い思い出になりました！

RightShipインスペクションを実施しました！

本誌でも何度か当社におけるRightShip inspectionの実施状況を掲載しており、今年5月には船齢15歳の28BCが4回目の検査でやっと最長である12ヶ月のvalidityを取得出来たことを報告させて頂きました。

今回は、船齢13歳の38BCが初めてRightShip inspectionを受検しました。

皆さまご存知の通り、RightShipは対象となる船齢を段階的に引き下げており、以前は14歳以上の船舶が対象でしたが、2025年7月1日より対象が13歳に引き下げられました。

それにより、本船も9月に13歳になる事から今回フィリピンのCagayan De Oroで実施しました。

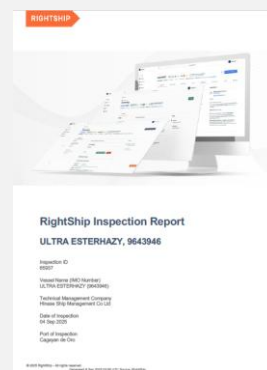
今回フィリピンでの実施としたことにより、乗組員も当社監督もフィリピン人であることから、検査官とのコミュニケーションも上手く取れて非常にスムーズに進めることができました。

そして、気になる結果としましては、何と初めての検査で最長期間である12ヶ月のValidity(有効期間)を取得する事ができました！！🍊🍊🍊

当社の監督も経験を重ねたことによりかなりRightShip inspectionにも慣れてきており、準備から教育、事前に行うPre-inspection等々非常に段取りよく要点を押さえて実施出来る様になってきているので、今回も良い結果に繋げることができました。因みに今回のFindingsの数は14項目でhigh riskは0でした。半分以上がlow riskのものであり是正措置の評価もgoodを取得できたので、問題なく12ヶ月のvalidityとなりました。

そして、今回も当社グループ会社の提供している「RitCH」のPMSが大活躍で、検査官にも非常に評価が高く検査官も興味津々に見ていたとのことです！（宣伝ではありません、事実です！）

今回の結果に気を緩めるのではなく、今迄の指摘事項や改善点含め一層モニタリングを強化し、今後も継続して12ヶ月のvalidityを取得できる様、再度気を引き締めて改善・向上に努めて参りたいと思います。





このコーナーでは散歩の似合わない男「桑村」がその重い腰ならぬ重い体を上げ、日生やその周辺を散歩！魅力的なスポット・お店などを紹介していくのですが・・・

そろそろ赤穂のお店を！と思い、先日とあるお店に伺ったものの、一杯飲んだ所でテンションが上がり、残りの写真を撮り忘れる失態に(反省…)。というわけで今回も特別編、出張先の「愛媛県今治市」からお届けします！

くわ散歩 第17回:今治が誇るB級(もはやA級?)ご当地グルメ、白楽天の「焼豚玉子飯」

皆さんこんにちは！くわ散歩では、弊社周辺や近隣、また出張先などのオススメのお店や、まだ知られていない穴場など、様々なスポットを紹介いたします。

今回は、またまた番外編として、営業で何度か訪問させて頂いている愛媛県今治市にて、外せないご当地グルメ「焼豚玉子飯」の有名店を紹介いたします。



今回訪れたのは、今治名物「焼豚玉子飯」の超有名店「白楽天」。(住所:愛媛県今治市常盤町4-1-19)

JR今治駅から徒歩約8分ほどと近く、歩いて行きやすいのと、駐車場も完備されているので便利です。大きい通りから路地に入ったところにあるので、初めての人はナビで行くのがいいかと思えます。



入り口には顔ハメパネルも



お店に入ると壁一面に飾られたサイン色紙！さすが有名店は違いますね。

店内は落ち着きがあり、テーブル席も多く、家族連れやカップルなど幅広い層で賑わっていました。この日は夜に訪れましたが、観光客らしいグループの他、地元の方もいるようでした。



この日は「繁忙期メニュー」ということで、焼豚玉子飯が中心で、その他3品だけが単品メニューとなっていました。もちろん目的は焼豚玉子飯なので問題なし！

この日は唐揚げがセットでついてくる玉子飯Aセットを注文しました。・・・が、まずは渴いた喉を潤す、黄金色のドリンクを一杯。身体に染みましますね！



いつ来てもパーフェクトぶるぶるな目玉焼き



お待ちかねの焼豚玉子飯！実は、この仕事を始めて今治に来るまで存在を知りませんでした。お恥ずかしい限りです。けれど一度見ればすぐに納得、知らなかった人生は損していたかも・・・

甘辛ダレをまとった焼豚の上に半熟の目玉焼きが2つ。黄身を崩してご飯と混ぜれば、背徳感と幸福感が同時に押し寄せます。卵・タレ・焼豚・ご飯が完璧に調和し、食べるたびにテンションが上がる逸品です。



卵・タレ・焼豚・ご飯の四重奏、最高です。



焼豚玉子飯が絶品過ぎて唐揚げが説明できていませんでした…外はカリッと、中はジューシーで、焼豚玉子飯の合間に挟んでも、お酒の肴として楽しんでも間違いありません。

そして、この日は夕食時だったので、もう一杯お酒のお供に「エビ天」を頼みました。ひとロサイズでコロンとした見た目は、いわゆる“天ぷら”というより、フリッターのような感じ。衣はサクッと軽く、中の海老はプリッと弾ける食感で、シンプルながらクセになる美味しさです。



今治ご当地キャラバリエイさん白楽天バージョンもお出迎え



ちなみに最近、某牛めしチェーンでも期間限定で「焼豚玉子飯」が登場していました。気軽に食べられるのは嬉しいのですが…やはり本場には及ばず。本場の味を知ってしまうと、どうしてもハードルが上がってしまいますね。

いやあ、本当に美味しかった。間違いなく「また食べたい」と思わせる、そんな一杯でした。

今治にはほかにも焼豚玉子飯を出すお店があり、それぞれに個性があるようです。定番の名店で王道を味わったからこそ、次はぜひ食べ比べをしてみたい…そんな気持ちがふつふつと湧いてきます。

一度食べると忘れられない、今治が誇るご当地グルメでした。それでは、次回の「くわ散歩」でまたお会いしましょう！

次は食べ比べツアーかな...?





ピックアップ!

ここでは、私共が目にして気になった記事やニュース等を紹介させていただきます。
海運に関する事や海運に関係なくても興味がわく様な内容の物を色々紹介していきたいと思います!

こんにちは!

今回もいつも通り、締め切り間際で焦ってみたものの焦ってもしようがないなど開き直って取り敢えず一回酒を飲んでみて、結局更に追い詰められた中年メタボ刈上げメガネ野郎です。

今日は偶然目にしたある会社の経営者が話していた記事がとても刺さりましたので、一部抜粋して皆様に紹介したいと思います。皆さんはどの様に感じるでしょうか??

「選択そのものに意味はない」

■ 人生において選択になんて大した意味はない

みんなすごく選択に悩んでいる。

例えば

「転職するかどうか?」「会社を辞めて独立するかどうか?」「この人と結婚しても良いのかな?」

「どの大学に行こうか?」「どの会社に就職しようか?」

そんな感じで、今日の夜ご飯に何を食おうかみたいな小さな選択から人生を変えてしまいそうな重大な選択まで誰しもが日々どちらを選択するのが正解なのだろうかと悩み頭を抱え込んでいる。

ぼくもよく社員から相談される。

「いま店長なんですけど次回の管理職の公募に立候補しても大丈夫でしょうか?」とか、「福岡に転勤してみたいんですが今の東京での暮らしも捨てがたいので悩んでいます」とか、「会社を辞めて独立しようか悩んでいます」といった感じに。

そんな時、ぼくはほとんどの場面でこう答える。

「どっちでもいんじゃない?自分で決めれば?」

誤解しないで頂きたいが、べつにいい加減に答えてるわけでもないし、その子が嫌いなわけでもない。

本当にただそう思っているだけだ。「別にどっちでもよくない?」と。

みんな選択することをまるでウルトラクイズの○×みたいに思い過ぎなのだ。

どっちかが正解で、間違いの方を選択して飛び込むとその先には泥水に落ちるアレ。

「さあ、どちらを選べば天国か?地獄か?」

みたいなやつ。アレと同じだと思っている。

だから選択に迷った時に「どちらを選んだら正解なんだろう?」と考えて頭を抱えて悩んでいる。

でも本当は違う。

人生に於ける選択肢の先にはどちらにも天国と地獄が待っているのだ。

結局は自分が選択した道が間違いじゃなかったと思えるようにそのあとどう行動したかが大事だし、その選択が正解になるのも失敗になるのも自分の行動の結果でしかないのだ。

自分の思い通りに物事が進まない「あの時の判断が間違いだった」と選択を間違えたと思う人があまりに多すぎる。

でもそれは絶対に違う。

「選択」そのものにはあまり意味はないのだ。

身近な例を出すと「転職」がそう。

とどのつまり、成果を出せる人はどこの会社や業界にいても成果を出せる。その会社で「自分を正当に評価してくれない」などと不満や文句をいいながら転職していく人はだいたい次の会社でも上手くいかない。

最近、ありがたい事に当社には優秀な人がどんどん集まってきてくれている。

でも当社に来たから成果が出せるようになったんじゃなく、元々成果を出せる人たちが転職してきてくれただけなのだ。

反対に、仕事で成果が出せなくてそれを会社のせいにながら転職していった人で他社に行ったらすごく成果がでるようになって活躍してるらしいって話はほとんど聞いたことがない。

人生において選択なんてどっちを選ぼうが結果は同じなのだ。

だから、どちらを選択しようか悩んでいても結果は変わらないから意味がない。転職しようがしまいが、独立しようがしまいが、どの大学に行こうが、うまくいく人はうまくいくし、うまくいかない人はうまくいかないのだ。

ぼくは「よくあのときこの会社を買収する決断ができましたね」的ことを言われる。「どうしたらそういう選択ができるんですか？」とも聞かれる。まるで「あのタイミングでこの会社を買うという選択が正解だったから今のぼくがある」とでも言いたげな感じで聞こえる。

でも、あの時この会社を買ったことに大きな意味はない。

そして、その時点ではこの会社は倒産してボロボロになる未来もうまく未来も両方あったのだ。いや、それどころか今以上に成長して世界中を席捲するような会社になれた未来だってあっただろう。もし、この会社を買収した後、ぼくが経営に失敗して会社を倒産させていたら「ほれみたことかあの時この会社なんて買うからそんな目にあうんだ。あいつは選択を間違えたな」と言われたのだろう。

今は幸いこの会社は倒産の危機も乗り越えて比較的健全に成長し続けているから「あいつはよくあの時この会社を買ったよね。良い選択をしたよね」と言ってるだけに過ぎないのだ。

その裏でぼくたちがどれほどの苦勞と困難に負けずに戦い続けてきたことなんて見ようとせず「選択が良かった」と運のせいにする。

イチローは野球を選んだからスターになれたのだろうか？

イチローは野球選手を選ばなかったとしてもまた違った分野で超一流の人になっていただろう。

なぜ人は選択に意味があると思ってしまうのか？

それは「自分は選択を間違えただけで自分の努力が足りないせいじゃない」と思いたいからだ。

例えば40代になって昔の同級生とずいぶん生活に差がついてしまった現実を前に「あいつは選んだ会社が良かったな。おれだって新卒の時に会社選びさえ間違えなければ・・・」

みたいに考えて自分を慰める。俺はあいつに負けたわけじゃない。あいつはたまたま当たりクジを引けたんだ。

そう思いたい。

でも、現実には、自分のやってきた人生の結果が出ているだけで、あの時の選択なんて関係なかったのである。

人生の選択になんて大した意味はない。

どちらを選ぼうが、天国も地獄もあなたを待っている。

大事なのは、今、自分が選んだその選択が将来、正解だったと思えるようにあなた自身が納得のいく努力や行動がとれるかどうかだ。

ということで、如何でしたでしょうか？

選択そのものに意味があるのではなく、その後の行動や努力によって、選んだ道が「正解」になっていくんですね。重要なのは、選択そのものではなく、その選択をいかに自分の力で「正解」にしていくかという、主体的な姿勢と行動なのではないでしょうか。

人生には多くの選択があり、その1つ1つがその後の人生を大きく変えてしまうのではないか、いい方向に出るのか、それとも悪い方向に行ってしまうのか、その行方はまったく分からないので、慎重にもなるし、失敗したくないから、少しでも確率が高いほうを選ぶ。そういう心境になるのもムリはないのかもしれない。

しかし、結局何を選択しようが、どれを選ぼうが、選択自体にはそれほど意味はなく、結局大きな影響を与えるものは、行動なのでしょう。選択をしたあとの行動。これこそが、人生を大きく変えるものなのではないでしょうか。

3杯目もビールでいくのか、それともハイボールにいくのか、今日もくだらない選択に悩んでる私は、この後の行動でハイボールを選んだことを正解にしていきたいと思います。(結局どちらを選んでも最終的に酔っぱらって記憶をなくしているという結果は毎回同じですが。。)

皆さんはどの様に感じましたでしょうか???

海運基礎知識 「機関計画検査について」

今回は、「機関計画検査」について取り上げてみたいと思います。

機関検査と直ぐに頭に浮かぶのはやはり「CMS」だと思いますので、CMSも含めて概要を簡単に説明したいと思います。

CMSとは

- ・機関計画検査には現在3つの方法があり、その中で最も多く適用されている方法が「CMS」だと思います。
- ・CMSはContinuous Machinery Surveyの略で、「機関継続検査」のことを言い、機関・装置を継続的かつ合理的な方法で計画的に検査する方式です。
- ・船級協会に承認された検査計画に従い、対象の全ての項目の検査を5年以内に実施する為に、計画的、且つ、継続的に順次行っていく検査となります。
- ・多くの項目は機関長が開放点検を行いそのレポートを提出し、それが船級検査官により確認されます。
- ・船級検査官による確認検査は、開放点検後直ぐに行わなくても、次回定期検査などのタイミングで確認してもらうことで問題ありません。

「PMS」って何？

- ・前述の「CMS」とは別に「PMS」という検査方式があります。これは本誌前号で掲載した「PMS (Planned Maintenance System)」とは別の意味であり、「Planned Machinery Maintenance Scheme」(正式には「Planned Machinery Survey based on Planned Machinery Maintenance Scheme」)という「機関計画保全検査」のことを指します。
- ・システム(ソフトウェア)などにより確立した整備管理体制を有する船主(管理会社)が、自らが計画し船級協会に承認を受けた保全計画に従って自主開放点検を行っていきます。
- ・船級検査官は年に1回保全記録の調査を含め現状確認を行います。
- ・PMSは、船級の承認は必要だが自社で立てた保全計画に基づいて整備し記録を保管するものであり、CMSの様に別途CMSの期限を管理する必要もなく、自社で計画した通りに実施すればよい。
- ・PMSはCMSよりもより船主(管理会社)が主体的・自主的に適切な管理、整備を実施しなくてはならないので、それらを行うのに十分なシステム(ソフトウェア)などを利用し確立した体制を維持してはなりません。
- ・「CMS」の場合は不要ですが、「PMS (Planned Machinery Maintenance Scheme)」を適用する場合は、使用するシステム(ソフトウェア)が船級により認証されたシステム(ソフトウェア)である必要があります。
- ・管理会社においては、実務上、通常のメンテナンス管理を指すPMS (Planned Maintenance System)と呼ぶ場合が多いですが、船級検査の文脈においては、機関計画検査の1つであるPMS (Planned Machinery Maintenance Scheme)を指すことがありますので、混同しない様に気を付ける必要があります。

他にも何か方法はあるの？

- ・上記「CMS」「PMS」の他には、「CBM」という検査方式があります。
- ・CBMとは「Condition Based Maintenance Scheme」(正式には「Planned Machinery Survey based on Condition Based Maintenance Scheme」)の略であり、対象となる各機器・装置について、状態監視機能を有するシステムを用いた「機関状態監視保全計画」のことを指します。
- ・CBMは、機器の状態をリアルタイムで監視し、そのデータに基づいてメンテナンスの要否を判断する方式であり、これまで主流であった時間で保全を行う「時間基準保全(TBM)」と比べ、より効率的で安全な運航が出来る次世代の検査方式であります。

- ・これを行うには、センサーなどを設置して主要機器の状態（温度・振動等）をリアルタイムに監視します。
そして取得したデータを解析し、機器の状態を判断してメンテナンスが必要な場合にのみ適切なタイミングで実施するものであり、このシステムについても当然船級の承認が必要となります。
- ・CBM手法はまだ非常に限定的ではありますが、今後将来的には普及していくのではないのでしょうか。

以上、非常に簡単ではありましたが、「機関計画検査」について触れてみました。

現在はまだCMSが主流ではありますが、今後システムの普及が進むことで、先ずは PMS (Planned Machinery Maintenance Scheme) を適用する会社が増えてくるのではないのでしょうか。

因みに、当社グループの(株)HSMが提供する船舶管理システム「RitCH」のPMS (Planned Maintenance System) についても PMS (Planned Machinery Maintenance Scheme) の対応システムとしてClass NKのtype approvalの認証を取得しておりますので、PMS (Planned Machinery Maintenance Scheme) の適用を検討されている会社様はぜひ「RitCH」をご活用下さい！

以上